

平成 25 年 12 月 18 日

関係機関の長
関係各位

島根大学大学院 総合理工学研究科
地球資源環境学領域
領域長 入月俊明

島根大学大学院 総合理工学研究科 地球資源環境学領域 教員公募

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、島根大学大学院総合理工学研究科では下記の要領で、地球資源環境学領域に所属する教員を公募いたします。つきましては、関係者への周知方等よろしくお願い申し上げます。

1. 職名及び人数 助教 1名
2. 所属 島根大学大学院 総合理工学研究科 地球資源環境学領域
3. 担当専門分野 環境地質学または自然災害工学
 (総合理工学部担当を含む)
4. 担当予定授業科目
 大学院総合理工学研究科地球資源環境学コースに関わる専門科目及び
 地球資源環境学科に関わる専門科目,学科共通の演習・野外実習及び共通教養科目。
 主な授業科目以下の通りです。
 大学院：地球資源環境学基礎，セミナーVa
 学 部：地球科学基礎演習，地質図学演習，地球科学野外実習 I, II, III，
 地球資源環境学外国語文献講読，卒業研究
5. 任用予定年月日 平成 26 年 5 月 1 日以降のできるだけ早い時期
6. 応募資格
 - ・ 博士の学位を有すること。
 - ・ 野外地質調査の教育を行う能力を有すること。
 - ・ 野外地質調査に基づいた研究を行う能力を有すること。
 - ・ 環境地質学分野または自然災害工学分野の教育・研究・社会貢献が可能なこと。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（高校卒業以降，資格，学界・社会活動を含む，写真貼付のこと）
 - (2) 研究業績リスト
著書，学術論文（査読の有無を区分），総説・解説，特許などに区分，及び主要論文 10 編以内の別刷各 1 部（コピー可）
 - (3) 学会等における研究発表のリスト
 - (4) 研究概要（2000 字程度）
 - (5) 教育に関する業績（教育経歴，教育方法の実践・改善例，作成した教科書・教材，教育上の能力に関する大学等の評価など）
 - (6) 教育・研究に対する抱負（2000 字程度）
 - (7) その他特記事項（外部資金獲得状況，受賞歴等）
 - (8) 応募者について所見を求めうる方 2 名の氏名及び連絡先
- 以上の他，選考途中において追加資料の提出を求められることがあります。
応募書類は原則として返却しません。

※ 提出書類に含まれる個人情報，選考及び採用以外の目的には使用しません。

8. 選考方法

書類選考及び必要に応じ本学において面接を行います。その際の旅費は応募者の負担となります。島根大学では男女共同参画社会の実現を目指しています。「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，業績（研究業績，教育業績，社会的貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

9. 応募締め切り 平成 26 年 2 月 7 日（金）必着

10. 応募書類の送付先

〒690-8504 松江市西川津町 1060

島根大学大学院総合理工学研究科長 服部泰直

封筒の表に，「地球資源環境学領域教員応募書類在中」と朱書き，「(簡易)書留郵便」で郵送して下さい。

11. 問い合わせ先

島根大学大学院 総合理工学研究科 地球資源環境学領域

平成 25 年度 領域長 入月俊明

TEL/FAX: 0852-32-6457

e-mail: irizuki@riko.shimane-u.ac.jp

(備考)

本学は，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，男女共同参画を推進しています。

(参考)

島根大学大学院総合理工学研究科地球資源環境学領域は3分野からなり,現在下記のような構成となっています.

- ・ 地球物質システム学分野
 - 赤坂正秀 (教授: 鉱物学)
 - 高須 晃 (教授: 変成岩岩石学)
 - 三瓶良和 (教授: 有機地球化学)
 - 亀井淳志 (准教授: 火成岩岩石学)
 - 大平寛人 (准教授: 地質年代学)
- ・ 環境地質学分野
 - 小室裕明 (教授: 構造地質学)
 - 石賀裕明 (教授: 環境地質学)
 - 入月俊明 (教授: 古生物学)
 - 酒井哲弥 (准教授: 堆積学)
 - 林 広樹 (准教授: 古生物学)
- ・ 自然災害工学分野
 - 汪 発武 (教授: 応用地質学)
 - 増本 清 (准教授: 地質工学)
 - Barry P. Roser (准教授: 堆積岩地球化学)
 - 志比利秀 (助教: 土質力学)
 - 小暮哲也 (助教: 地形プロセス学)